



タイ東北部のナコンラ
チャシマ県で12年に稼働
した時計工場を増産す
る。現状では月産70万個

程度だが、1年近くをか
けフル稼働に近い同10
0万個前後にする計画。
設備は既に整っており、
今後は人員
増強を進め
「プロレ
ックPRW
16000
Y」

現在、時計部門は1
200人近くで、これを
1300-1400人程
度まで増やす予定。同工
場は樹脂バンド腕時計を
主に手がけ、射出成形か
ら組み立てまでの一貫体
制を備えている。
3月に発売した「プロ
レックPRW1600
0Y」や、「G1ショック

期売上高は前期比約10%
増を見込む。
現在、生産量は中国生
産拠点がタイの約1.5
倍。タイを伸ばすことで
これを同等にする方針。
新製品立ち上げや高級品
を担う国内工場を含めた
3カ国生産体制を強化
し、災害や政情不安など
各種リスクに備える。

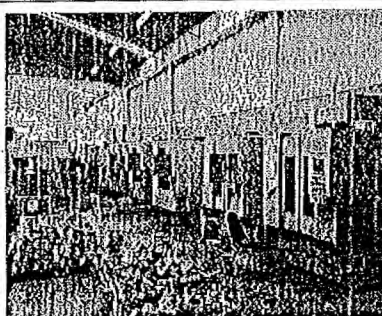
タイの生産能力2倍に

クロイツ、バリ取り機増産

【名古屋】クロイツ
(愛知県刈谷市、坪根廠
社長、0566・22・
5263)は、タイ工場
(サムットプラカーン
県)でバリ取り機(写真)
の生産能力を増強す
る。約1億円を投じ、生
産能力を現状比2倍の月
産5万台程度に高める。タ
イのほか中国、インドネ

シアなどアジア地域の自
動車関連メーカーからの
受注増に対応する。需要
拡大により、タイでの2
020年7月期売上高を
14年7月期(見込み)の
2倍の8億円に高める計
画。

増産に向けた工場拡張
のため、賃借している既
存工場とともに隣接地合
わせて約10000平方
米を取得。15年1月に工場
を増床し、一部3階建
て、延べ約1100平方
米の工場とオフィスを建
設する。工場部分のみで
894平方米と従来の2
・3倍に拡張する。現在
は空き工場を借り、受注
増に対応している。
工場増床により加工と



組み立て工程が混在して
いたレイアウトを変更
し、機械加工と組み立て
工程を分けて生産性を高
める。設備増強として、

15年4月にはマシ
ニングセンター
(MC)を1台増
やし3台に、数値
制御(NC)旋盤
も1台増の2台に
増やす。人員も、
2年後をめどに現
状比20人増の60人
体制とする。
また、新たな工

場は職場環境整備の一環
で、食堂や休憩室も新
設。社員の定着を図り、
優秀な人材の獲得につな
げる。

【富山】ワコーテック 広社長、0766・24
(富山県高岡市、岡田和・801)は、3方向

ロボ向け3軸センサー
ワーク
ワーク

の力・トル
超低背型3
「WRE
1・5
真」を8月
る。外形寸
種の約60
た。研究機
ポット、医
など次世代
採用を促す
(消費税抜



マイスターに聞く

92

IDECCの福岡事業所「ワーク」。現場では切削
(兵庫県福崎町)は、スイヤ研削、放電加工などの
ツチヤリレーなどの同社各加工や組立作業を分
担。製造する金型の9割
金属部品の金型づくりを
はモールド金型、1割が

で構造学ぶ

のも金型づくり。約14年
前に取り組んだリレー部
品の多数取り金型では、
端子がまっすぐ入るよう
にするのと、仕上げの
バラつきを防ぐために苦
労した。「与えられた時
間ですべてを同じ精度に
するのが難しい」。使う
機械や加工方法にノウハウ
があるが、金型の磨



剛性高め誤差半分以下

車向け6軸多関節ロボ投入

ダイヘンは同社従来品
より誤差が半分以下の高
軌跡精度を持つ6軸多関
節ロボ「アルメガF
D1V20A」を発売し、搭
載する減速機
1加工のような高精度の
溶接・切断作業に向く。
可搬重量は20kg。国内
での価格は592万70
00円(消費税抜き)。
最大誤差が
の1以下に
あるレーザ
ーチを搭載
加工が可
ユーサー
業界では、
が加速。パ
ースなどの
な溶接や切
高まって

国内外で年
販売を目指
モーター
速機の剛
た。制御は
つつ指令値
高めている
描く動作の
上げても、
最大誤差が
の1以下に
あるレーザ
ーチを搭載
加工が可
ユーサー
業界では、
が加速。パ
ースなどの
な溶接や切
高まって